Creative Enzymes®

ネイティブヒトトリプシン

Cat. No. NATE-0722

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	トリプシン (EC 3.4.21.4) は、PAクランス一パ一ファミリ一に属するセリンプロテアーゼで、多くの脊椎動物の消化器系に存在し、タンパク質を加水分解します。トリプシンは、膵臓で不活性なプロテアーゼであるトリプシノーゲンとして生成されます。トリプシンは、主にリジンまたはアルギニンのアミノ酸のカルボキシル側でペプチド鎖を切断しますが、いずれかがプロリンに続く場合は除きます。これは多くのバイオテクノロジ一のプロセスに使用されます。このプロセスは一般的にトリプシンプロテオリシスまたはトリプシン化と呼ばれ、トリプシンで消化または処理されたタンパク質はトリプシン化されたと言われます。
用途	トリプシンは、肝炎Eウイルスとヒトアストロウイルスの類似性を評価する研究に使用されました。トリプシンは、一次成人ヒト上皮前□細胞、または幹細胞を培養するための独自の技術を特定する研究にも使用されました。
別名	α-トリプシン; β-トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプタール; トリピュア; 疑似トリプシン; トリプターゼ; トリップセリム; 精子受容体ヒドロラーゼ; アルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン

製品情報

種	人間
由来	人間の膵臓
形態	塩不使用、凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.4
CAS登□番号	9002-07-7
活性	> 1,000 BAEEユニットのバイアル
代謝□路	マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定の生物系; 細胞外マトリックスの分解、特定の生物系; 細胞外マトリックスの組織化、特定の生物系; インフルエンザA、特定の生物系; インフルエンザA、保存された生物系; 神□活性リガンド-受容体相互作用、特定の生物系; 神□活性リガンド-受容体相互作用、保存された生物系; マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定の生物系; アルファ-ディフェンシン、特定の生物系; ディフェンシン、特定の生物系; 細胞外マトリックスの分解、特定の生物系; 細胞外マトリックスの組織化、特定の生物系; 免疫系、特定の生物系; インフルエンザA、特定の生物系; アルファ-ディフェンシン、特定の生物系; ディフェンシン、特定の生物系; 免疫系、特定の生物系; インフルエンザA、特定の生物系; インフルエンザA、保存された生物系; 自然免疫系、特定の生物系; 神□活性リガンド-受容体相互作用、特定の生物系
機能	金属イオン結合; ペプチダーゼ活性; セリン型エンドペプチダーゼ活性; カルシウムイオン結合; ペプチダーゼ活性; タンパク質結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性; カルシウムイオン結合; ペプチダーゼ活性; タンパク質結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性; セリン型ペプチダーゼ活性
単位定義	1つのBAEEユニットは、25°CでpH 7.6の条件下でBAEEを基質として使用した場合、1分あたり0.001のΔA253を生成します。反□体積 = 3.2 mL（光路1 cm）。

保管・発送情報

保存方法	2-8°C